

【これまでの活動の成果】

平成 30 年から再スタートした
「ふれあいサロン」はコロナ禍でも
対策をとりながら、季節や行事に合わせた内容で
行って来ました。



さらに、地域住民の安全安心のために行った黄色いハンカチ運動は
黄色い旗や、
黄色いマグネットシートを
元気目印として、地域で活用しています。



地域の皆様のご協力により、この運動は「見守り活動」としてかなり
浸透したと思います。

【計画策定に携わった団体】



【お問い合わせ先】

修多羅市民センター
北九州市若松区白山 1 丁目 9 番 13 号 Tel093-751-0720

皆さんの生活を支えている
地域福祉活動をご存知ですか？



他の地域の人と
交流したい...

災害が起こったら
どうしよう...

困っていることを
どこに相談すれば...



どうすればいいの？
何も分からないよ！

そうなる前に...

知っておきませんか？地域の福祉活動のこと！



この1冊で、修多羅の地域福祉
活動の概要が分かる！...かも

修多羅地区小地域福祉活動 第三次計画（2023～2027）



●小地域福祉活動計画って何？

これは修多羅地区社会福祉協議会が中心に関係団体等が連携し、福祉のまちづくりを推進するための5カ年計画です。
今後もお住いの皆さんが「住んでよかった」と感じてもらえるように、下記の理念・目標を基にした活動を実施します。

基本理念

地域の力をあわせ安全・安心な住みよいまち 修多羅



基本目標①

気付き力を高めよう

◎組織づくり活動（活動者の確保）

- ・自治会との連携
- ・民間事業者との連携

◎認知症について理解を深める

- ・認知症サポーター養成講座
- ・認知症行方不明搜索模擬訓練

◎活動者の研修

◎次世代育成

- ・ウエルクラブ



基本目標②

みんなで話し合う機会を作ろう

○連絡調整会議等による情報交換

- ・まち協、自治会、老人クラブ
民生委員、学校などとの連携

○みんなのサロン活動

○地域行事への参加

- ・敬老会
- ・料理教室
- ・ちびっ子運動会

○世代交流

- ・修多羅ふれあい祭り
- ・グラウンドゴルフ大会



基本目標③

困りことを助け合おう

◎防災意識の向上

- ・防災講演会の開催
- ・合同防災訓練の実施
- ・市民センター以外の避難所の確保
- ・要支援者などの把握
- ・防災マップの作成

○ご近所見守り隊による

「見守り活動」の推進

○生活安全パトロール

○福祉マップの作成

⇒支援が必要な方を見える化！

○ふれあい年賀状活動

